

5-1

二等辺三角形の定義と性質

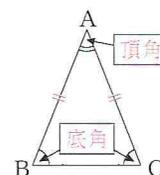
Point!

P.217, 218 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

❗用語の意味をはっきり述べたものを、定義 という。

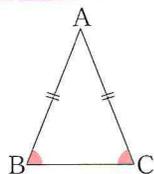
❗二等辺三角形の定義 2つの辺が等しい三角形

❗右の図のような $AB=AC$ の二等辺三角形で、 $\angle BAC$ を 頂角、辺 BC を 底辺、 $\angle ABC$ 、 $\angle ACB$ をそれぞれ 底角 という。

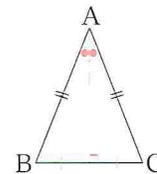


❗二等辺三角形の性質

① 二等辺三角形の底角は等しい



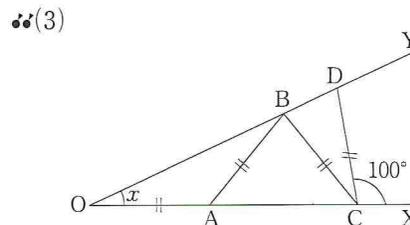
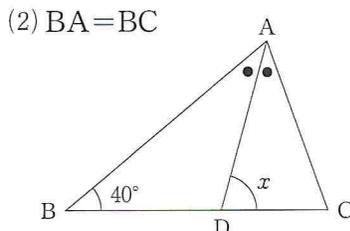
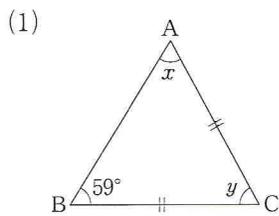
② 二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する



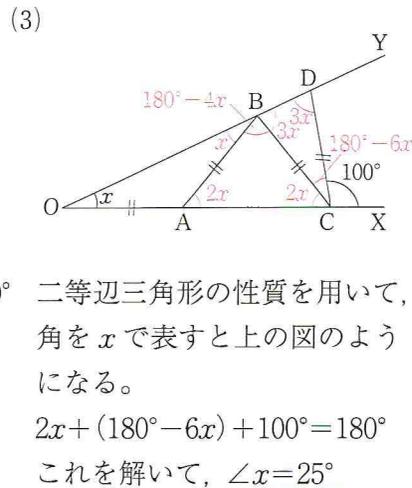
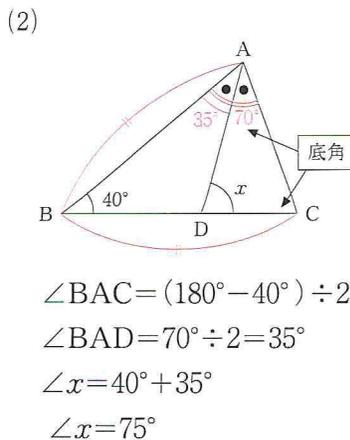
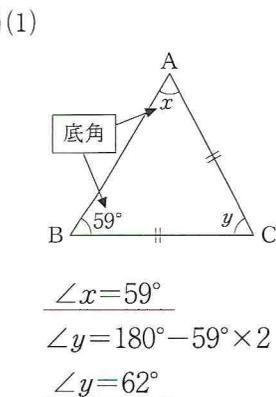
❗問題からわかる等しい長さは、図にかき入れてから考える。

Warm Up

次の $\angle x$ 、 $\angle y$ の大きさを求めなさい。



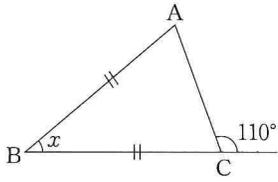
解説



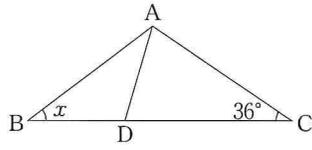
Try

次の $\angle x$ の大きさを求めなさい。

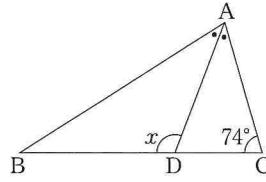
(1)



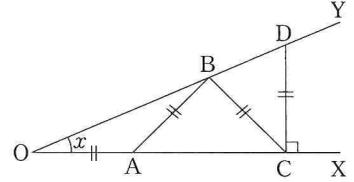
(2) $DA=DB, CA=CD$



(3) $BA=BC$



★★(4)

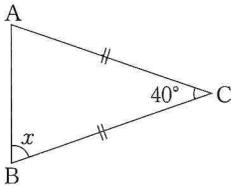


Exercise

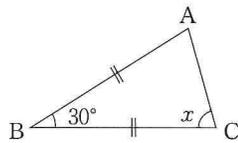
次の問いに答えなさい。

(1) 次の $\angle x$ の大きさを求めなさい。

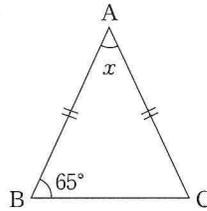
①



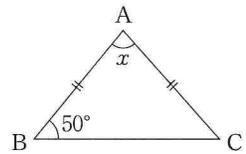
②



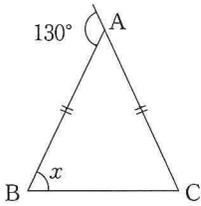
③



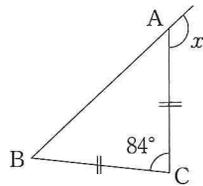
④



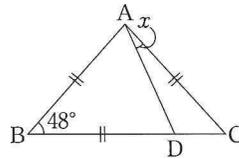
⑤



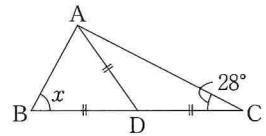
⑥



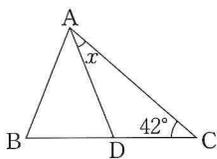
⑦



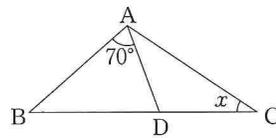
⑧



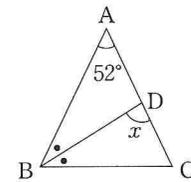
⑨ $AC=BC, AB=AD$



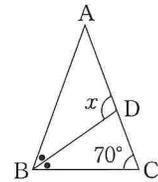
⑩ $BA=BD, DC=DA$



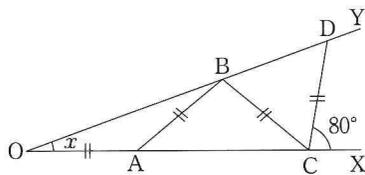
⑪ $AB=AC$



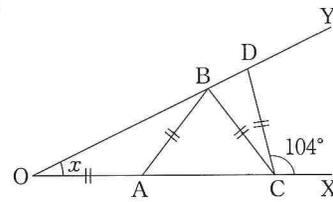
⑫ $AB=AC$



★★⑬

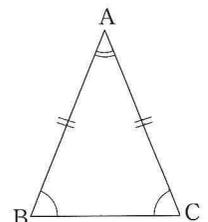


★★⑭



(2) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

- ・用語の意味をはっきり述べたものを, (①)という。
- ・二等辺三角形の(①)は, (②)である。
- ・右の図のような $AB=AC$ の二等辺三角形で, $\angle BAC$ を(③), 辺 BC を(④), $\angle ABC, \angle ACB$ をそれぞれ(⑤)という。
- ・二等辺三角形の性質は, (⑥)と(⑦)である。



5-2

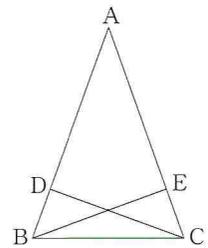
二等辺三角形の性質を利用した証明

Point!

❗ 図に二等辺三角形があるときは、2つの辺が等しい (定義), 底角が等しい (性質) を利用する。 🗣️

Warm Up

AB=AC の二等辺三角形で、 $\angle EBC = \angle DCB$ ならば、 $BE = CD$ であることを証明しなさい。



5
三角形・四角形

解説 証明をするための準備

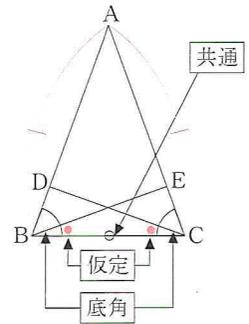
- まず、仮定を図の中にかき入れる。.....
- 証明したい辺(または角)をふくむ三角形を2つみつける。

BE=CD を証明したいので

- $\triangle BEC$ と $\triangle CDB$ の合同を証明すればよい。.....
- 合同条件にあてはまるように、等しい辺や角をみつけ、図にかき入れる。

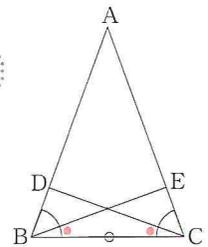
問題文に「二等辺三角形」があるときは、底角もかき入れる

$\triangle BEA$ と $\triangle CDA$ の合同を証明してもよいが、直接仮定を利用できる $\triangle BEC$ と $\triangle CDB$ のほうが簡単



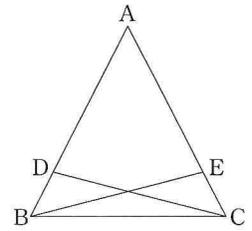
[証明]

$\triangle BEC$ と $\triangle CDB$ において、..... **証明したい三角形を書く**
 仮定より、 $\angle EBC = \angle DCB$ ① **仮定を書く**
 共通な辺なので、 $BC = CB$ ② **合同条件に合うように等しいものを書く**
 二等辺三角形の底角は等しいので、
 $\angle BCE = \angle CBD$ ③
 ①, ②, ③より、
 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、..... **合同条件を書く**
 $\triangle BEC \equiv \triangle CDB$
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、
 $BE = CD$ **結論を書く**



Try

- AB=AC の二等辺三角形 ABC で、辺 AB, AC 上に点 D, E を $BD=CE$ となるようにとる。このとき、 $CD=BE$ となることを証明しなさい。



Exercise

次の問いに答えなさい。

- (1) $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC で、辺 AB, AC 上にそれぞれ点 D, E を、 $\angle DCB = \angle ECB$ となるようにとる。このとき、 $DC=EB$ であることを次のように証明した。ア〜クをうめて、証明を完成させなさい。

[証明]

$\triangle DCB$ と \triangle において、

仮定より、 \angle $= \angle ECB$ ……①

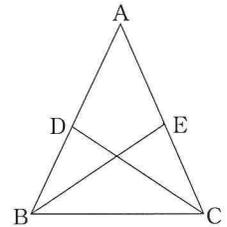
な辺なので、 $BC =$ ……②

ので、 \angle $= \angle DCB$ ……③

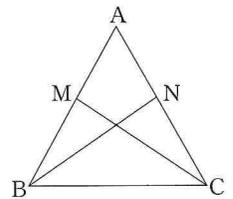
①, ②, ③より、 ので、

$\triangle DCB \equiv \triangle$

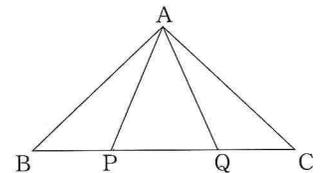
合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、 $DC=EB$



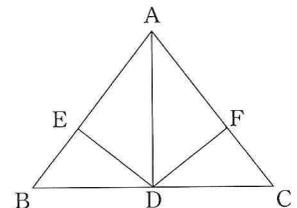
- (2) $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC で、 $AN=AM$ ならば、 $BN=CM$ であることを証明しなさい。



- (3) $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC の辺 BC 上に、 $\angle BAP = \angle CAQ$ となるような点 P, Q をとる。このとき、 $BP=CQ$ であることを証明しなさい。



- ★(4) $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC で、頂角 $\angle A$ の二等分線をひき、BC との交点を D とし、辺 AB, AC 上に $BE=CF$ となるような点 E, F をとる。このとき、 $DE=DF$ となることを証明しなさい。



Point!

❗二等辺三角形になるための条件

① 2つの辺が等しい (定義)

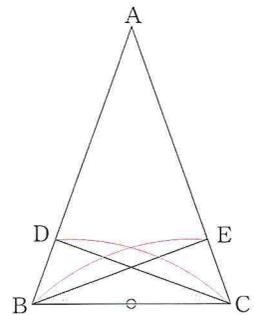
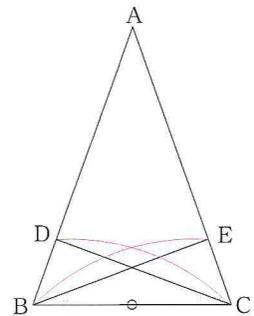
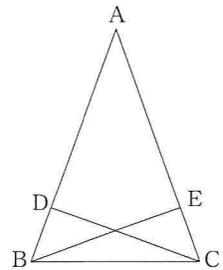
② 2つの角が等しい

「底角が等しい」ではないことに注意



Warm Up

右の図で、 $\triangle ABC$ の辺 AB , AC 上に、それぞれ $DC=EB$ となるように、点 D , E をとる。 $\angle DCB = \angle EBC$ のとき、 $\triangle ABC$ は二等辺三角形になることを証明しなさい。



解説 $\triangle ABC$ が二等辺三角形になることを証明するには

[I] $AB=AC$ を証明する。●.....2つの辺が等しい

[II] $\angle ABC = \angle ACB$ を証明する。●.....2つの角が等しい

のどちらかが考えられる。

[I] はこの問題ではできない。●..... $\triangle ABE \equiv \triangle ACD$ を証明するには、条件が足りない

[II] は、 $\angle ABC = \angle ACB$ と $\angle DBC = \angle ECB$ は同じことなので $\triangle DBC \equiv \triangle ECB$ を証明して、 $\angle DBC = \angle ECB$ を示せばよい。

[証明]

$\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ において、

仮定より、 $DC=EB$ ①

$\angle DCB = \angle EBC$ ②

共通な辺なので、 $BC=CB$ ③

①, ②, ③より、

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle DBC \equiv \triangle ECB$

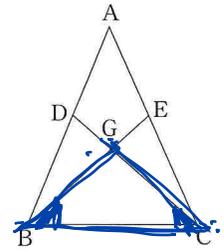
合同な図形の対応する角の大きさは等しいので、 $\angle DBC = \angle ECB$

つまり、 $\angle ABC = \angle ACB$ ●.....証明する二等辺三角形の角に書きなおす

したがって、2つの角が等しいので、 $\triangle ABC$ は二等辺三角形になる。

Try

右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。D, Eはそれぞれ辺AB, AC上の点で、 $DB=EC$ である。このとき、 $\triangle GBC$ は二等辺三角形になることを証明しなさい。



Exercise

次の問いに答えなさい。

- (1) 長方形 ABCD を対角線 AC で折り返して、辺 BC が辺 AD と交わる点を E とすると、 $\triangle AEC$ は二等辺三角形になる。ア～ウをうめて、証明を完成させなさい。

[証明]

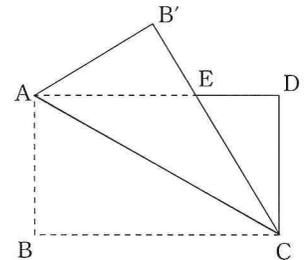
AD // BC なので、 $\angle ACB = \angle$ ……①

また、AC を折り目として折り返したので、

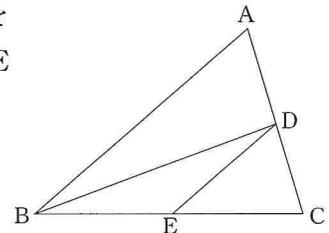
$\angle ACB = \angle$ ……②

①, ②より、 \angle $= \angle$

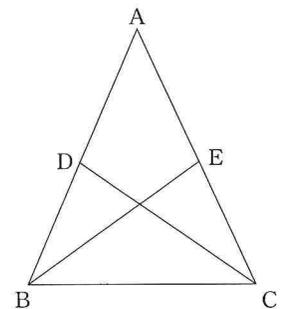
したがって、 が等しいので、 $\triangle AEC$ は二等辺三角形になる。



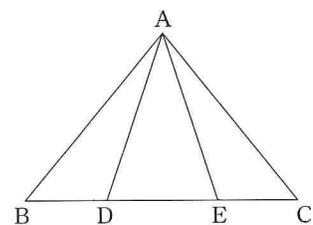
- (2) 右の図の $\triangle ABC$ で、 $\angle B$ の二等分線と辺ACとの交点をDとし、点Dを通りABに平行な直線と辺BCとの交点をEとする。このとき、 $\triangle BDE$ は二等辺三角形になることを証明しなさい。



- (3) 右の図で $BD=CE$, $DC=EB$ であるとき、 $\triangle ABC$ が二等辺三角形になることを証明しなさい。



- (4) 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。辺BC上に $BD=CE$ となるような点D, Eをとるとき、 $\triangle ADE$ は二等辺三角形になることを証明しなさい。



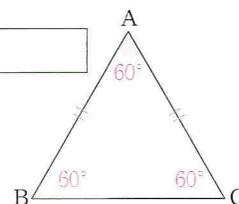
5-4 正三角形の定義と性質

Point!

P.219 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

❶ 正三角形の定義 3つの辺が等しい三角形

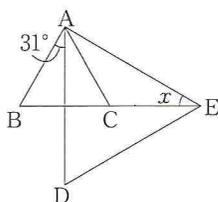
❷ 正三角形の性質 3つの内角が等しい (すべて 60°)



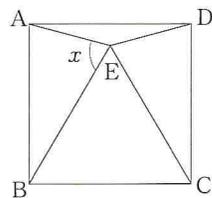
Warm Up

次の $\angle x$ の大きさを求めなさい。

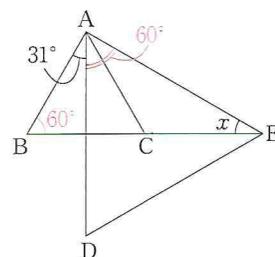
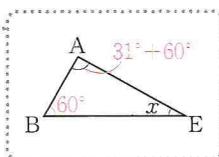
(1) $\triangle ABC$, $\triangle ADE$ は正三角形



(2) 四角形 ABCD は正方形, $\triangle BCE$ は正三角形

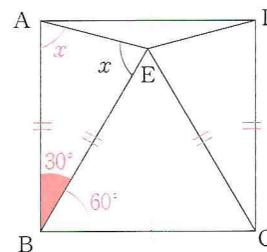


解説 (1) $\triangle ABC$ は正三角形なので, $\angle ABC=60^\circ$
 $\triangle ADE$ は正三角形なので, $\angle DAE=60^\circ$
 $\triangle ABE$ に注目して, $\angle x = 180^\circ - (60^\circ + 31^\circ + 60^\circ)$
 これを解いて, $\angle x = 29^\circ$



(2) 四角形 ABCD は正方形なので, $\angle ABC=90^\circ$
 $\triangle BCE$ は正三角形なので, $\angle EBC=60^\circ$
 $\angle ABE = \angle ABC - \angle EBC$
 $= 90^\circ - 60^\circ$
 $= 30^\circ$

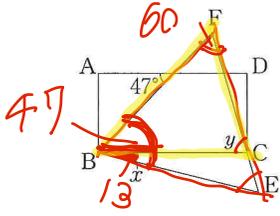
正三角形の3つの辺は等しく, 正方形の4つの辺も等しいので,
 $BA=BE$ だから, $\triangle BAE$ は二等辺三角形である。
 $\angle x = (180^\circ - 30^\circ) \div 2 = 75^\circ$ $\angle x = 75^\circ$



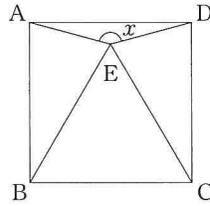
Try

次の $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。

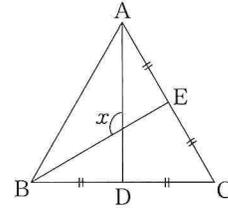
- (1) 四角形 ABCD は長方形, $\triangle BEF$ は正三角形



- (2) 四角形 ABCD は正方形, $\triangle BCE$ は正三角形



- (3) $\triangle ABC$ は正三角形

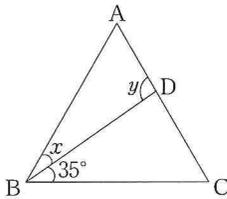


Exercise

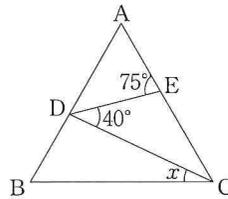
次の問いに答えなさい。

- (1) 次の $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。

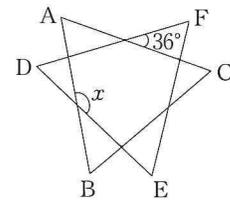
- ① $\triangle ABC$ は正三角形



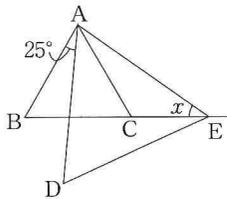
- ② $\triangle ABC$ は正三角形



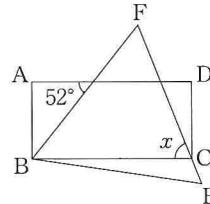
- ③ $\triangle ABC$, $\triangle DEF$ は正三角形



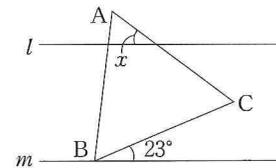
- ④ $\triangle ABC$, $\triangle ADE$ は正三角形



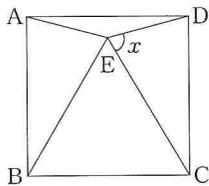
- ⑤ 四角形 ABCD は長方形, $\triangle BEF$ は正三角形



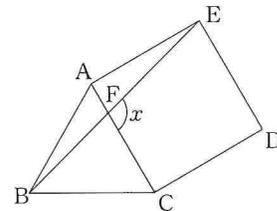
- ⑥ $l \parallel m$, $\triangle ABC$ は正三角形



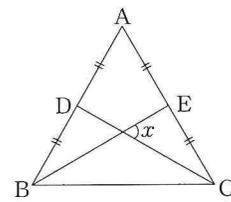
- ⑦ 四角形 ABCD は正方形, $\triangle BCE$ は正三角形



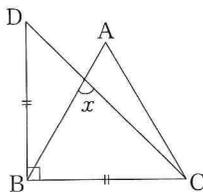
- ⑧ $\triangle ABC$ は正三角形, 四角形 ACDE は正方形



- ⑨ $\triangle ABC$ は正三角形



- ⑩ $\triangle ABC$ は正三角形



- (2) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

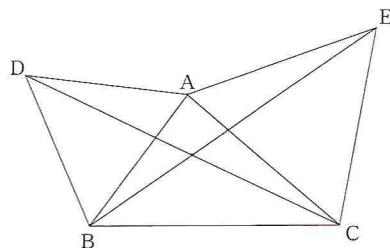
正三角形の定義は, () である。

Point!

図に正三角形があるときは、3つの辺が等しい (定義), 内角がすべて 60° (性質) を利用する。

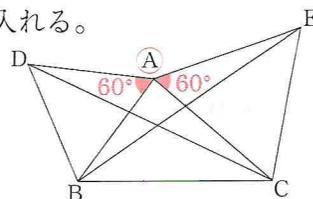
Warm Up

右の図の $\triangle ABC$ で、その外側に辺 AB , 辺 AC を1辺とする正三角形 ABD , 正三角形 ACE をつくる。このとき、 $DC=BE$ となることを証明しなさい。

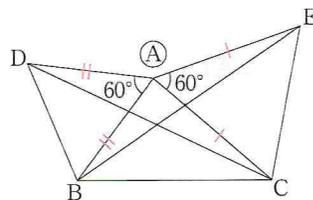


解説 2つの正三角形を組み合わせた図形の証明は、等しい辺や角の印をすべて図にかき入れてしまおうとわかりにくくなってしまうので、次の手順でかき入れる。

① 共通の頂点に○印をつける。
(正三角形 ABD と正三角形 $ACE \rightarrow A$)
この頂点で、2つの正三角形の内角に 60° とかき入れる。



② ①の角をつくっている正三角形の辺だけにそれぞれ等しい印をかき入れる。



③ 証明する辺の後に、○印のアルファベットをつけると、合同を証明する三角形になる。

$DC=BE$ を証明したいので、

$\triangle DCA \equiv \triangle BEA$ を証明する。

[証明]

$\triangle DCA$ と $\triangle BEA$ において、
 $\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ は正三角形なので、

$AD=AB$ ……① [2組の辺と]

$AC=AE$ ……② [2組の辺と]

$\angle DAB = \angle CAE = 60^\circ$ …… 60° と書いた角

ここで、 $\angle DAC = 60^\circ + \angle BAC$ …… 60° の角 + ★の角

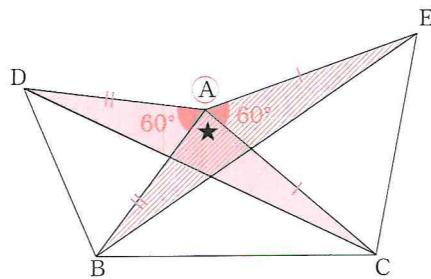
$\angle BAE = 60^\circ + \angle BAC$ …… 60° の角 + ★の角

よって、 $\angle DAC = \angle BAE$ ……③ [その間の角]

①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

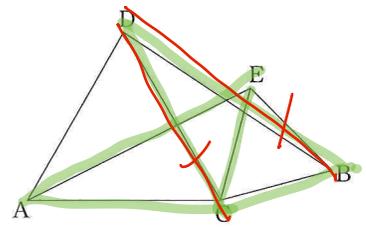
$\triangle DCA \equiv \triangle BEA$

合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、 $DC=BE$



Try

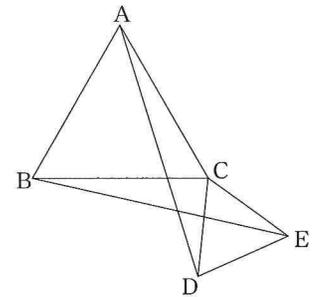
右の図で、 $\triangle ACD$ と $\triangle CBE$ は正三角形である。線分 AE , DB をひくとき、 $AE = DB$ となることを証明しなさい。



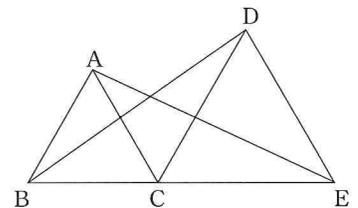
Exercise

次の問いに答えなさい。

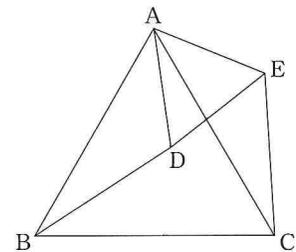
(1) 右の図で、 $\triangle ABC$, $\triangle CDE$ をそれぞれ正三角形とすると、 $AD = BE$ であることを証明しなさい。



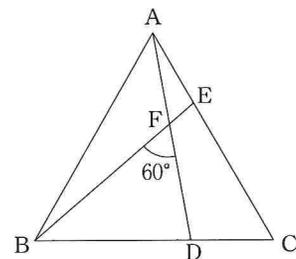
(2) 右の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle DCE$ は正三角形である。このとき、 $AE = BD$ となることを証明しなさい。



(3) 右の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle ADE$ は正三角形である。このとき、 $BD = CE$ となることを証明しなさい。



(4) 右の図で、 $\triangle ABC$ は正三角形である。 $\angle BFD = 60^\circ$ のとき、 $\triangle ABD \equiv \triangle BCE$ であることを次のように証明した。**ア**~**カ**をうめて証明を完成させなさい。



[証明]

$\triangle ABD$ と $\triangle BCE$ において、

$\triangle ABC$ は **ア** なので、 $AB =$ **イ** ……①

$\angle ABD = \angle$ **ウ** $= 60^\circ$ ……②

三角形の内角と外角の関係より、

\angle **エ** $= 60^\circ - \angle ABF$ ……③

$\triangle ABC$ は **ア** だから、 \angle **オ** $+ \angle ABF = 60^\circ$

よって、 \angle **オ** $= 60^\circ - \angle ABF$ ……④

③, ④より、 \angle **エ** $= \angle$ **オ** ……⑤

①, ②, ⑤より、**カ** ので、 $\triangle ABD \equiv \triangle BCE$

5-6 ことがらの逆

Point!

❗ あることがらの、仮定と結論を入れかえたものを、逆という。

$$\boxed{\text{「A」ならば「B」}} \xrightarrow{\text{逆}} \boxed{\text{「B」ならば「A」}}$$

❗ あることがらが正しくても、逆はつねに正しいとはかぎらない。

❗ ことがらが正しくない場合の例を反例という。

❗ 多角形のことがらの逆をいうときは、何の図形かを最初につける。👁

Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) 次のことがらの逆をいいなさい。また、それが正しい場合は○、正しくない場合は×で答えなさい。

- ① 2つの整数 a, b で、 $a < 0, b < 0$ ならば、 $a + b < 0$ である。
- ② $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば、 $AB = DE, BC = EF, CA = FD$

❗ (2) 次のことがらの逆をいいなさい。また、それが正しい場合は○、正しくない場合は×で答え、反例をあげなさい。

- ① 2つの整数 a, b で、 a, b が奇数ならば、 $a + b$ は偶数である。
- ② 正方形の4つの内角は等しい。

解説 (1) ① 「 $\boxed{\text{「A」ならば「B」}}$ 」の前にある部分はそのまま書く。

逆 2つの整数 a, b で、 $a + b < 0$ ならば、 $a < 0, b < 0$ である。
 $a + b < 0$ でも、 $a = -4, b = 1$ などが考えられるので、正しくない。
 よって、×

正しいかどうかを
考えるときは、具
体的な数字を入れて
考える

② 逆 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ で、
 $AB = DE, BC = EF, CA = FD$ ならば、 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$
 合同条件「3組の辺がそれぞれ等しい」にあてはまる。
 よって、○

「 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ で、」
を最初につける

(2) ① 逆 2つの整数 a, b で、 $a + b$ が偶数ならば、 a, b は奇数である。
 × 反例： $a = 2, b = 4$

反例を考える
ときは、具
体的な数字を入れて
考える

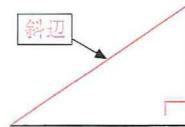
② 逆 四角形で、4つの内角が等しいならば、正方形である。
 × 反例：長方形

「四角形で、」を最初につける

5-7 直角三角形の合同条件

Point!

❗ 直角三角形で、直角に対する辺を 斜辺 という。

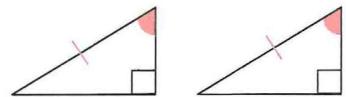


P.220 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

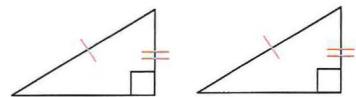
❗ 直角三角形の合同条件

* 「直角三角形の」が抜けると減点されるので注意。

① 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい



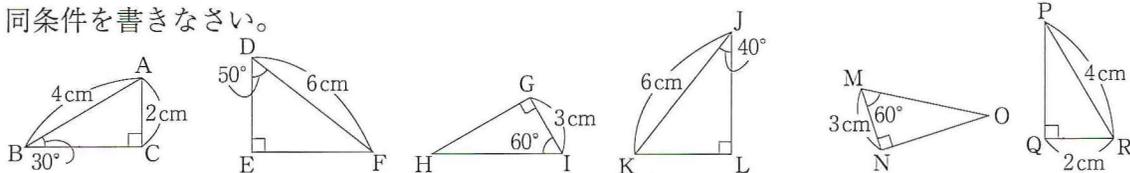
② 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい



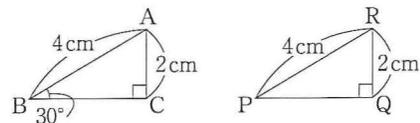
❗ 三角形に直角があっても、斜辺がわからないときは直角三角形の合同条件が使えないので、三角形の合同条件で考える。

Warm Up

下の図で、合同な直角三角形をみつけ、記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。

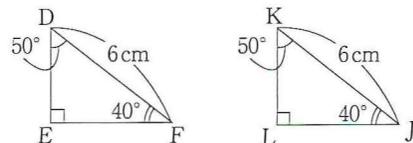


解説 $\triangle ABC \equiv \triangle RPQ$
直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい



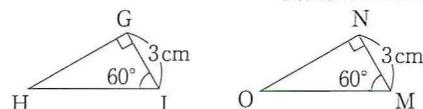
$\triangle DEF \equiv \triangle KLJ$
直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

三角形の合同条件「1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい」を使ってもよい



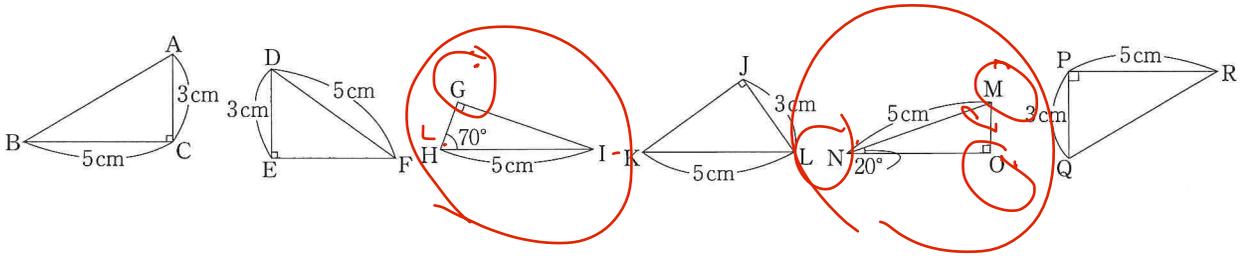
$\triangle GHI \equiv \triangle NOM$
1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

三角形の合同条件



Try

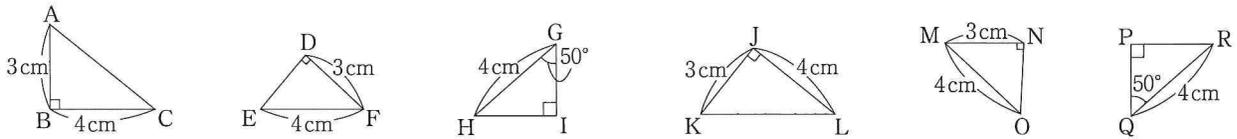
下の図で、合同な直角三角形をみつけ、記号 \cong を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。



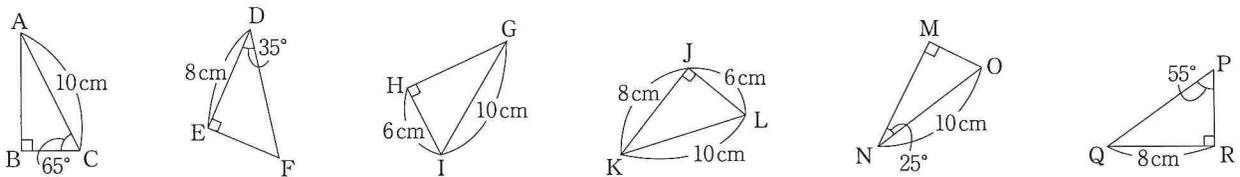
Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 下の図で、合同な直角三角形をみつけ、記号 \cong を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。



(2) 下の図で、合同な直角三角形をみつけ、記号 \cong を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を書きなさい。



(3) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

- ・直角三角形で、直角に対する辺を(①)という。
- ・直角三角形の合同条件 (②)
- (③)

Point!

P.220 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

! 直角三角形の合同条件

① 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

② 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい

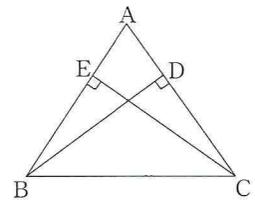


! 直角三角形の合同の証明は、合同条件の順に書いていくとわかりやすい。

- ① 90°の角を示す。 ● 「直角三角形の」
- ② 斜辺が等しいことを示す。 ● 「斜辺と」
- ③ 90°以外の角または斜辺以外の辺が等しいことを示す。 ● 「1つの鋭角が」「他の1辺が」

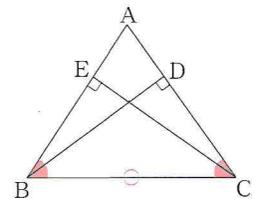
Warm Up

AB=ACの二等辺三角形ABCがある。頂点B, Cから, AC, ABにそれぞれ垂線BD, CEをひく。このとき, $\angle ECB = \angle DBC$ であることを証明しなさい。



解説 [証明]

- △ECBと△DBCにおいて, ● 証明したい $\angle ECB, \angle DBC$ をふくむ三角形を2つみつける
- 仮定より,
 $\angle BEC = \angle CDB = 90^\circ$ ① ● ①「直角三角形の」「=90°」がないと減点されるので注意
- 共通な辺なので,
 $BC = CB$ ② ● ②「斜辺と」
- 二等辺三角形の底角は等しいので,
 $\angle EBC = \angle DCB$ ③ ● ③「1つの鋭角が」



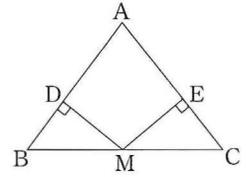
①, ②, ③より, 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいので, ないと減点されるので注意

$\triangle ECB \equiv \triangle DBC$
 合同な図形の対応する角の大きさは等しいので,
 $\angle ECB = \angle DBC$

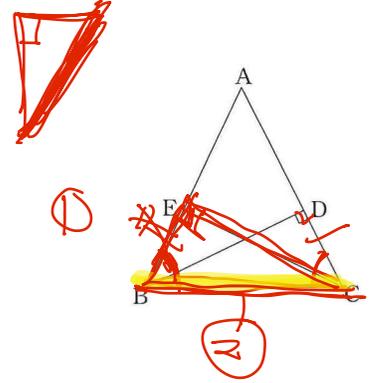
Try

次の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle ABC$ で、BC の中点 M から辺 AB, AC に垂線 MD, ME をひくと、 $MD=ME$ になった。このとき、 $\angle DBM = \angle ECM$ となることを証明しなさい。



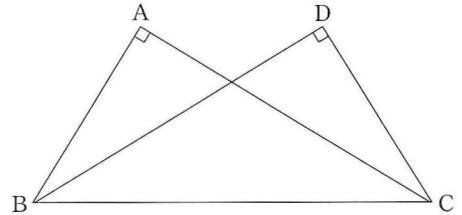
- (2) 右の図の $\triangle ABC$ で、BD, CE はそれぞれ辺 AC, AB の垂線である。 $\angle EBC = \angle DCB$ ならば、 $BE=CD$ となることを証明しなさい。



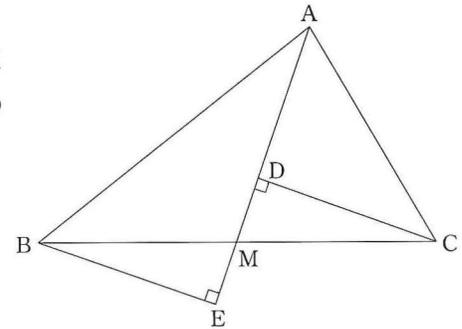
Exercise

次の問いに答えなさい。

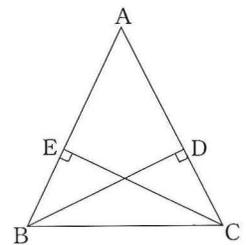
- (1) 右の図で、 $AB=DC$, $\angle BAC = \angle CDB = 90^\circ$ であるとき、 $\angle ABC = \angle DCB$ であることを証明しなさい。



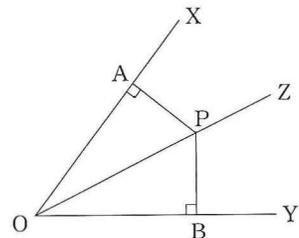
- (2) 右の図の $\triangle ABC$ で、点 M は辺 BC の中点である。直線 AM に点 B, C から垂線をひき、交点をそれぞれ E, D とする。このとき、 $BE=CD$ になることを証明しなさい。



- (3) $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC で、頂点 B, C から、それぞれ辺 AC, AB に垂線 BD, CE をひく。このとき、 $CD=BE$ となることを証明しなさい。



- (4) $\angle XOY$ の二等分線 OZ 上の点 P から、半直線 OX, OY に垂線をひき、OX, OY との交点をそれぞれ A, B とするとき、 $PA=PB$ であることを証明しなさい。

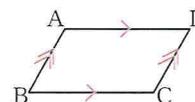


Point!

P.221, 222 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

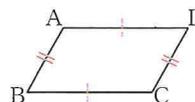
❗ 平行四辺形の定義

2組の対辺がそれぞれ平行な四角形

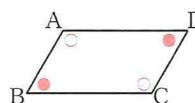


❗ 平行四辺形の性質

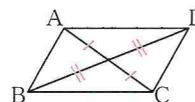
① 2組の対辺はそれぞれ等しい



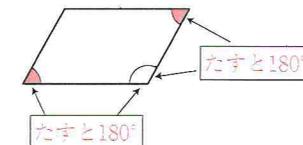
② 2組の対角はそれぞれ等しい



③ 対角線はそれぞれの中点で交わる



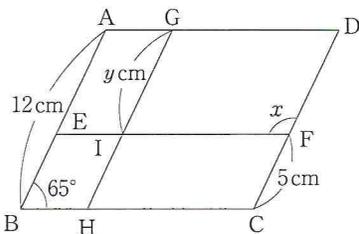
❗ 平行四辺形のとなりどうしの角をたすと 180° になる。☺



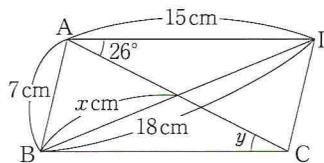
Warm Up

次の図の四角形 ABCD は平行四辺形である。x, y の値を求めなさい。

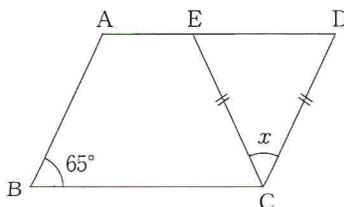
(1) $AB \parallel GH, BC \parallel EF$



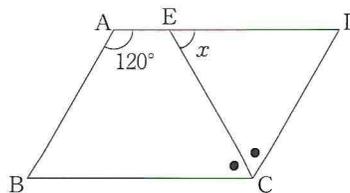
(2)



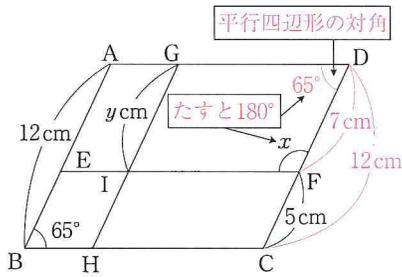
(3)



(4)



解説 (1)

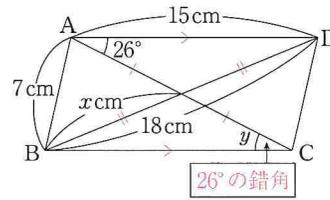


$$\angle x + 65^\circ = 180^\circ$$

これを解いて、 $\underline{\angle x = 115^\circ}$

$$\underline{y = 7}$$

(2)

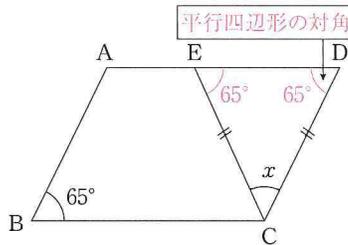


$$x = 18 \div 2$$

$$\underline{x = 9}$$

$$\underline{\angle y = 26^\circ}$$

(3)

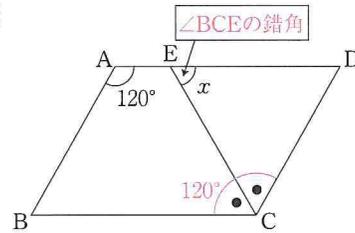


$\triangle CDE$ は二等辺三角形なので、

$$\angle x = 180^\circ - 65^\circ \times 2$$

$$\underline{\angle x = 50^\circ}$$

(4)



$$\angle BCE = 120^\circ \div 2$$

$$= 60^\circ$$

$$\angle x = \angle BCE$$

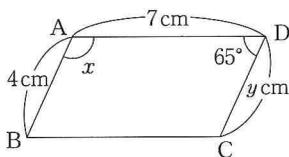
$$\underline{\angle x = 60^\circ}$$

5 三角形・四角形

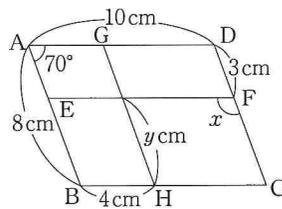
Try

次の図の四角形 ABCD は平行四辺形である。x, y の値を求めなさい。

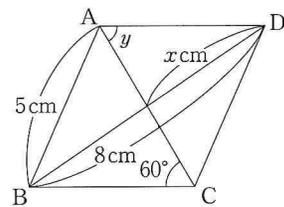
(1)



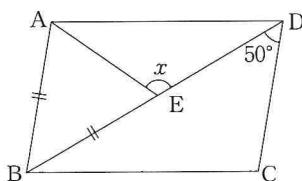
(2) $AB \parallel GH, AD \parallel EF$



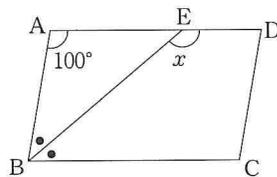
(3)



(4)



(5)

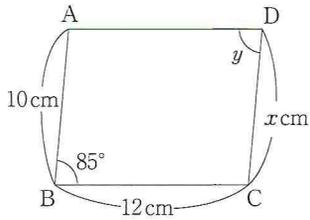


Exercise

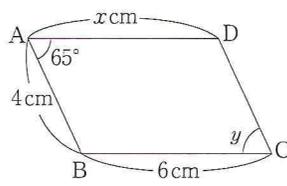
次の問いに答えなさい。

(1) 次の図の四角形 ABCD は平行四辺形である。a, b, x, y の値を求めなさい。

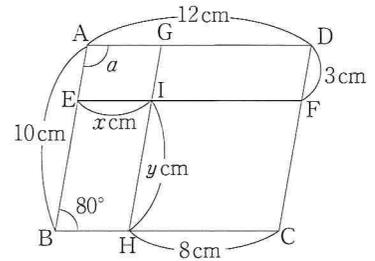
①



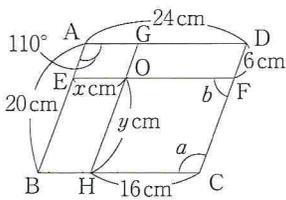
②



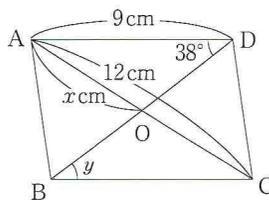
③ AB // GH, AD // EF



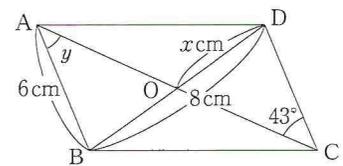
④ AB // GH, AD // EF



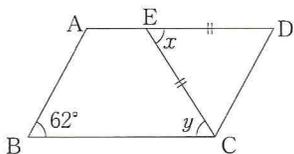
⑤



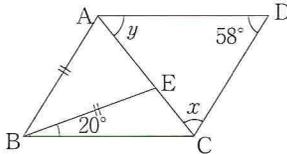
⑥



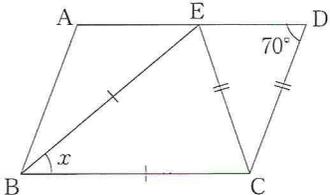
⑦



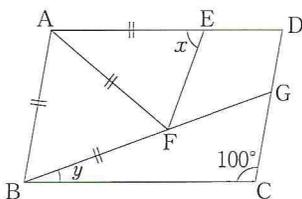
⑧



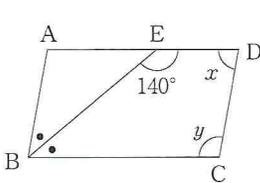
⑨



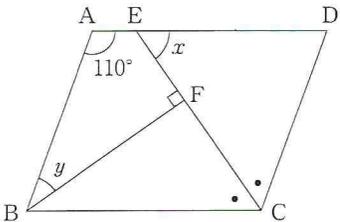
⑩



⑪



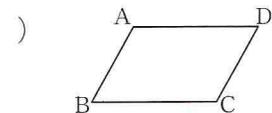
⑫



(2) 次の()にあてはまることばを書き、右の図にそれにあたる部分を印で示しなさい。

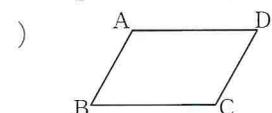
・平行四辺形の定義

(①)

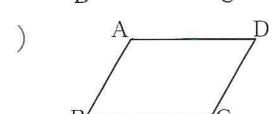


・平行四辺形の性質

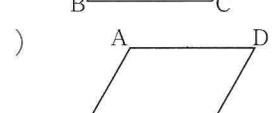
(②)



(③)



(④)

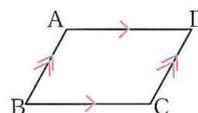


Point!

P.221, 222 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

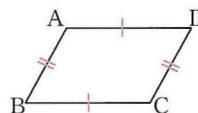
① 平行四辺形の定義

2組の対辺がそれぞれ平行な四角形

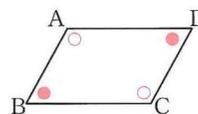


② 平行四辺形の性質

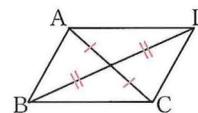
① 2組の対辺はそれぞれ等しい



② 2組の対角はそれぞれ等しい



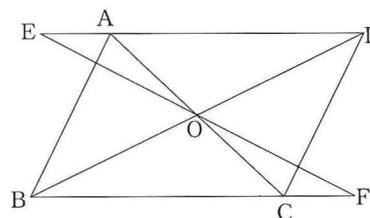
③ 対角線はそれぞれの中点で交わる



④ 平行四辺形 ABCD を、記号 \square を使って、 $\square ABCD$ と書くことがある。

Warm Up

右の図のように、 $\square ABCD$ の対角線の交点 O を通る直線が、DA, BC の延長と交わる点をそれぞれ E, F とするとき、 $EO=FO$ となる。このことを証明しなさい。



解説 平行四辺形の証明では、等しい辺や角をすべて図にかき入れてしまうとわかりにくくなるので、次の手順でかき入れる。

① 結論を証明するために利用する三角形を見つける。

$EO=FO$ を証明したいので、

$\triangle EOA$ と $\triangle FOC$ の合同を証明すればよい。

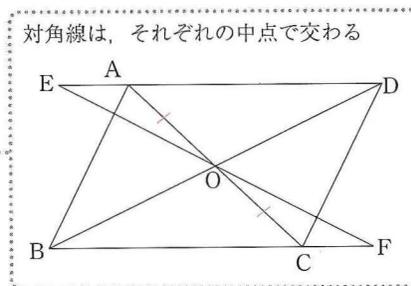
② ① の三角形の辺だけに注目し、等しい長さに印をつける。

③ 合同条件にあてはまるように等しい角をさがす。

1 辺に印 → 両端の角に注目する。

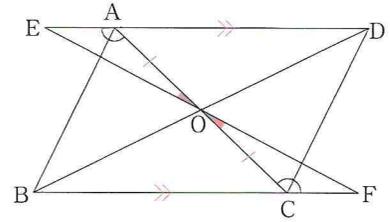
2 辺に印 → その間の角に注目する。

* 直角三角形の場合は、直角三角形の合同条件にあてはまるように等しい角をさがす。



[証明]

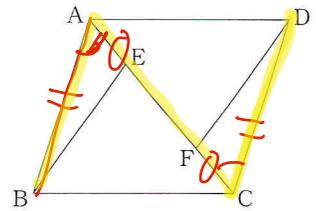
△EOA と △FOC において、
 平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるので、
 $AO=CO$ ……①
 $ED \parallel BF$ で、錯角は等しいので、
 $\angle OAE = \angle OCF$ ……②
 対頂角は等しいので、 $\angle AOE = \angle COF$ ……③
 ①, ②, ③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle EOA \cong \triangle FOC$
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、 $EO=FO$



5
 三角形・四角形

Try

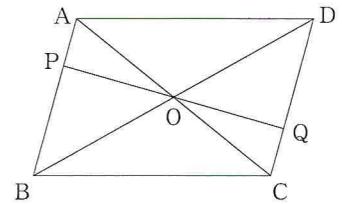
右の図の $\square ABCD$ の対角線 AC 上に、 $AE=CF$ となるように 2 点 E, F をとる。このとき $BE=DF$ となることを証明しなさい。



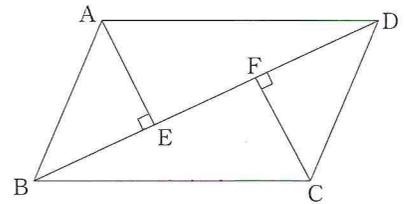
Exercise

次の問いに答えなさい。

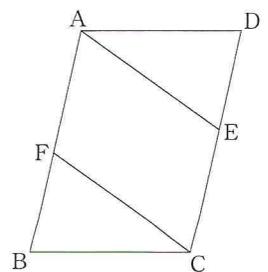
(1) 右の図の $\square ABCD$ で、対角線の交点 O を通る直線をひき、AB, CD との交点をそれぞれ P, Q とする。 $AP=CQ$ であることを証明しなさい。



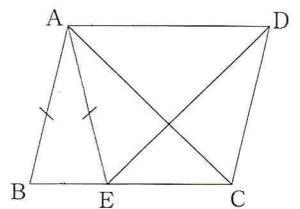
(2) 右の図において、四角形 ABCD は平行四辺形である。また、点 A と点 C から対角線 BD に垂線 AE, CF をひく。このとき、 $AE=CF$ となることを証明しなさい。



(3) 右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 CD, AB 上にそれぞれ点 E, F をとる。 $\angle DAE = \angle BCF$ であるとき、 $DE=BF$ となることを証明しなさい。



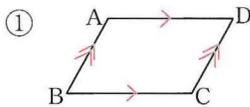
◆(4) 右の図の $\square ABCD$ で、E は辺 BC 上の点で、 $AB=AE$ であるとき、 $AC=ED$ となることを証明しなさい。



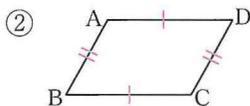
Point!

P.223 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

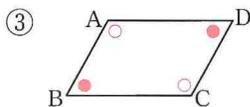
! 平行四辺形になるための条件



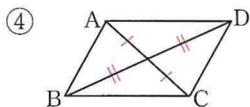
2組の対辺がそれぞれ平行である



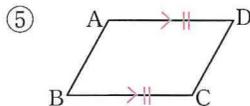
2組の対辺がそれぞれ等しい



2組の対角がそれぞれ等しい



対角線がそれぞれの中点で交わる



1組の対辺が平行でその長さが等しい

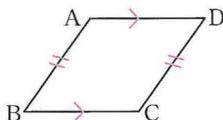
Warm Up

四角形 ABCD の対角線の交点を O とするとき、次の条件のうちで四角形 ABCD が平行四辺形になるものをすべて選び、記号で答えなさい。

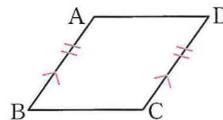
- ア $AD \parallel BC, AB = DC$ イ $AB \parallel DC, AB = DC$ ウ $AB = DA, BC = CD$
 エ $AO = CO, BO = DO$ オ $AD \parallel BC, \angle A + \angle D = 180^\circ$

解説 まず平行四辺形 ABCD をかく。その中にそれぞれの条件をかき入れ、条件①～⑤にあてはまるものを選ぶ。

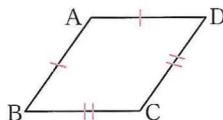
ア 条件にあてはまらない。



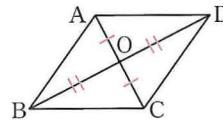
イ 条件⑤にあてはまる。



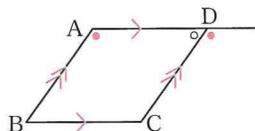
ウ 条件にあてはまらない。



エ 条件④にあてはまる。



オ 同位角が等しくなるので、 $AB \parallel DC$ によって、条件①にあてはまる。



平行と角に関する条件があるときは、同位角や錯角を考える

よって、イ, エ, オ

Try

四角形 ABCD の対角線の交点を O とするとき、次の条件のうちで四角形 ABCD が平行四辺形になるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア $AB \parallel DC, AD \parallel BC$
- イ $AD \parallel BC, AB=DC$
- ウ $AB \parallel DC, AB=DC$
- エ $AO=BO, CO=DO$
- オ $AO=CO, BO=DO$
- カ $\angle A + \angle B = 180^\circ, \angle A + \angle D = 180^\circ$

Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 四角形 ABCD の対角線の交点を O とするとき、次の条件のうちで四角形 ABCD が平行四辺形になるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア $AO=DO, BO=CO$
- イ $AD=BC, AD \parallel BC$
- ウ $\angle A = \angle C, \angle B = \angle D$
- エ $AD=BC, \angle A = \angle C$
- オ $AB \parallel DC, \angle A = \angle C$
- カ $AD \parallel BC, AB=DC$

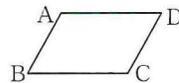
(2) 次の条件のうちで四角形 ABCD が平行四辺形になるものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア $\angle A = 100^\circ, \angle B = 80^\circ$
- イ $\angle B = 120^\circ, \angle C = 60^\circ, \angle D = 120^\circ$
- ウ $AB=5\text{cm}, BC=7\text{cm}, CD=5\text{cm}, DA=7\text{cm}$
- エ $\angle ACB=60^\circ, \angle CAD=60^\circ, BC=7\text{cm}, AD=7\text{cm}$
- オ $AB=3\text{cm}, BC=3\text{cm}, CD=4\text{cm}, DA=4\text{cm}$
- カ $AB \parallel CD, BC=6\text{cm}, AD=6\text{cm}$

(3) 平行四辺形になるための条件を書き、右の図にそれにあたる部分を印で示しなさい。

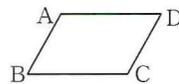
(1)

)



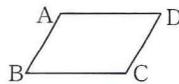
(2)

)



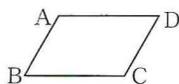
(3)

)



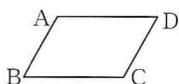
(4)

)



(5)

)



平行四辺形であることの証明

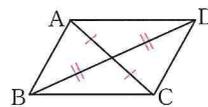
Point!

❗ 平行四辺形であることを証明するときは、平行四辺形になるための条件を利用する。

P.223 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し、その表現で暗記しよう（使っている教科書は先生に確認しよう）。

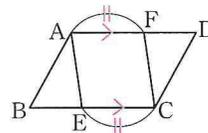
① 仮定に2つの対角線が与えられているときは、

「対角線がそれぞれの中点で交わる」を使うことが多い。



② 平行四辺形の1組の対辺が他の平行四辺形の辺と重なっているときは、

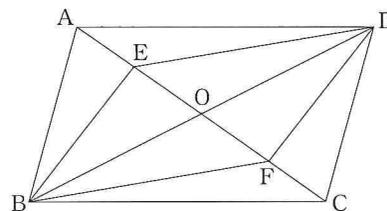
「1組の対辺が平行でその長さが等しい」を使うことが多い。



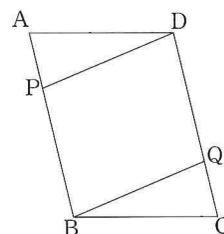
Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、 $\square ABCD$ の対角線 AC 上に2点 E, F を $AE=CF$ となるようにとる。 AC と BD の交点を O として、四角形 $DEBF$ が平行四辺形であることを証明しなさい。



(2) 右の図のように、 $\square ABCD$ で、辺 AB, CD 上にそれぞれ点 P, Q を、 $AP=CQ$ となるようにとると、四角形 $PBQD$ は平行四辺形になる。このことを証明しなさい。



解説 (1) 仮定に2つの対角線が与えられているので、「対角線がそれぞれの中点で交わる」を使う。つまり、四角形 $DEBF$ において、 $BO=DO, EO=FO$ を示せばよい。

[証明]

平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるので、

$BO=DO$ ……①

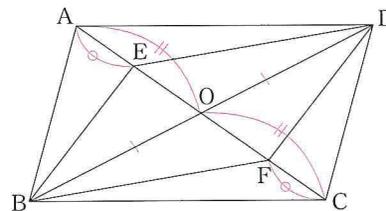
$AO=CO$ ……②

仮定より、 $AE=CF$ ……③

②, ③より、 $AO-AE=CO-CF$ ……④
②, ③の左辺どうし, 右辺どうしをひき算する

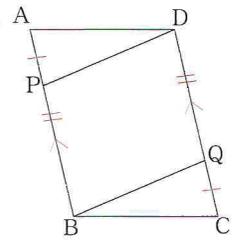
よって、 $EO=FO$ ……④

①, ④より、対角線がそれぞれの中点で交わるので、四角形 $DEBF$ は平行四辺形である。



(2) 平行四辺形の1組の対辺が他の平行四辺形の辺と重なっているので、「1組の対辺が平行でその長さが等しい」を使う。

つまり、四角形PBQDにおいて、 $PB \parallel DQ$, $PB = DQ$ を示せばよい。



[証明]

平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ平行なので、 $AB \parallel DC$

つまり、 $PB \parallel DQ$ ……①

平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しいので、

$AB = DC$ ……②

仮定より、 $AP = CQ$ ……③

②, ③より、●……………

②, ③の左辺どうし, 右辺どうしをひき算する

$AB - AP = DC - CQ$

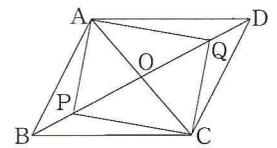
よって、 $PB = DQ$ ……④

①, ④より、1組の対辺が平行でその長さが等しいので、四角形PBQDは平行四辺形になる。

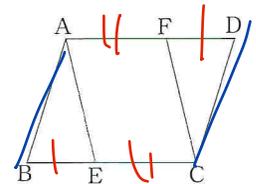
Try

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のような $\square ABCD$ がある。対角線の交点をOとし、対角線BD上に $BP = DQ$ となる点P, Qをとると、四角形APCQは平行四辺形であることを証明しなさい。



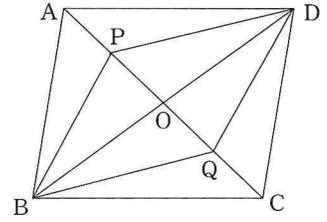
(2) 右の図のように、 $\square ABCD$ の辺BC, AD上にそれぞれ点E, Fを、 $BE = DF$ となるようにとるとき、四角形AECFは平行四辺形になる。このことを証明しなさい。



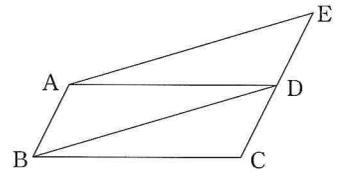
Exercise

次の問いに答えなさい。

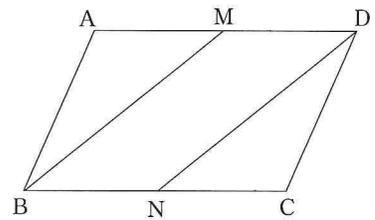
- (1) 右の図のように、 $\square ABCD$ の対角線 AC 上に2点 P, Q を $AP=CQ$ となるようにとる。 AC と BD の交点を O として、四角形 $DPBQ$ が平行四辺形であることを証明しなさい。



- (2) 右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 CD の延長線上に、 $ED=DC$ となる点 E をとる。このとき、四角形 $ABDE$ は平行四辺形であることを証明しなさい。



- (3) 右の図のように、 $\square ABCD$ の1組の対辺 AD, BC の中点をそれぞれ M, N とするとき、四角形 $MBND$ は平行四辺形になる。このことを証明しなさい。



- (4) 右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 BC の中点を E 、直線 AE と直線 DC の交点を F とする。このとき、四角形 $ABFC$ が平行四辺形となることを次のように証明した。**ア**~**コ** にあてはまるものを答えなさい。

[証明]

$\triangle ABE$ と $\triangle FCE$ において、

仮定より、 $BE = \text{ア}$ ……①

$AB \parallel DF$ より、 イ は等しいので、

$\angle ABE = \angle \text{ウ}$ ……②

エ は等しいので、

$\angle AEB = \angle \text{オ}$ ……③

①, ②, ③より、 カ ので、

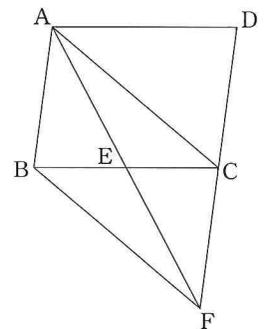
$\triangle ABE \cong \triangle FCE$

合同な図形の対応する キ は等しいので、

$\text{ク} = \text{ケ}$ ……④

①, ④より、 コ ので、

四角形 $ABFC$ は平行四辺形である。



Point!

P.224, 225 を見て教科書通りに赤ペンで書き写し, その表現で暗記しよう (使っている教科書は先生に確認しよう)。

❗ 長方形の定義 4つの角がすべて等しい四角形 長方形 ひし形 正方形

❗ ひし形の定義 4つの辺がすべて等しい四角形

❗ 正方形の定義 4つの角がすべて等しく, 4つの辺がすべて等しい四角形 ☺

❗ 対角線の性質

- ・長方形の対角線は 長さが等しい。
- ・ひし形の対角線は 垂直に交わる。☺

❗ 特別な平行四辺形になるための条件

平行四辺形	1つの内角が直角	<u>長方形</u>	平行四辺形	対角線の長さが等しい	<u>長方形</u>
平行四辺形	となり合う辺が等しい	<u>ひし形</u>	平行四辺形	対角線が垂直に交わる	<u>ひし形</u>
平行四辺形	1つの内角が直角 となり合う辺が等しい	<u>正方形</u>	平行四辺形	対角線の長さが等しい 対角線が垂直に交わる	<u>正方形</u>

Warm Up

次の問いに答えなさい。

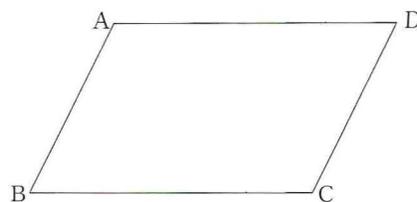
(1) 次の①~③のそれぞれの四角形について, ア~ウの性質であてはまるものをすべて選びなさい。

① 長方形 ② ひし形 ③ 正方形

ア: 4つの角がすべて等しい イ: 4つの辺がすべて等しい ウ: 2組の対辺がそれぞれ等しい

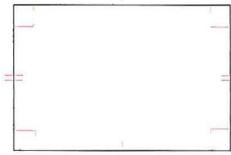
(2) 平行四辺形 ABCD に次の条件を与えると, それぞれどんな四角形になるか答えなさい。

- ① $AB=AD$
- ② $\angle D=90^\circ$
- ③ $AB=AD, \angle C=90^\circ$



解説 (1) 図をかいて、四角形の定義や性質から考える。

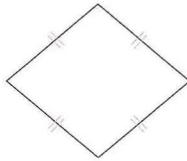
① 長方形



4つの角がすべて等しく、
2組の対辺がそれぞれ等しい。

ア, ウ

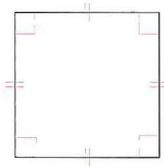
② ひし形



4つの辺がすべて等しいので、
2組の対辺もそれぞれ等しくなる。

イ, ウ

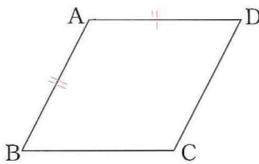
③ 正方形



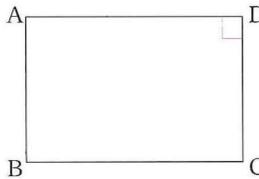
4つの角がすべて等しく、
4つの辺がすべて等しいので、
2組の対辺もそれぞれ等しくなる。

ア, イ, ウ

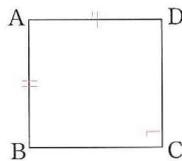
(2) ① となり合う辺が等しいので、ひし形



② 1つの内角が直角なので、長方形



③ となり合う辺が等しく、1つの内角が直角なので、正方形

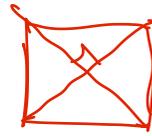


Try

次の問いに答えなさい。

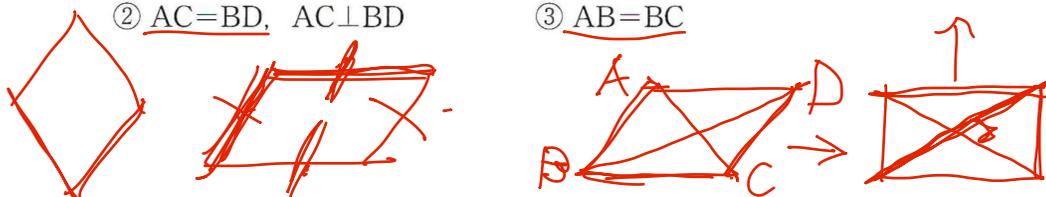
- (1) 次の①～③のそれぞれの性質をもっている図形を、ア～ウからすべて選び、記号で答えなさい。
 ① 4つの辺の長さが等しい。 ② 対角線の長さが等しい。 ③ 2組の対角がそれぞれ等しい。

ア：長方形 イ：ひし形 ウ：正方形



(2) 平行四辺形 ABCD に次の条件を与えると、それぞれどんな四角形になるか答えなさい。

- ① $\angle A = 90^\circ$ ② $AC = BD, AC \perp BD$ ③ $AB = BC$



Exercise

次の問いに答えなさい。

- (1) 次の①～④のそれぞれの四角形について、ア～ウの対角線の性質であてはまるものをすべて選びなさい。

- ① 平行四辺形 ② 長方形 ③ ひし形 ④ 正方形

ア：対角線の長さが等しい イ：対角線は垂直に交わる ウ：対角線は中点で交わる

(2) 次の①～③のそれぞれの性質をもっている図形を、ア～ウからすべて選び、記号で答えなさい。

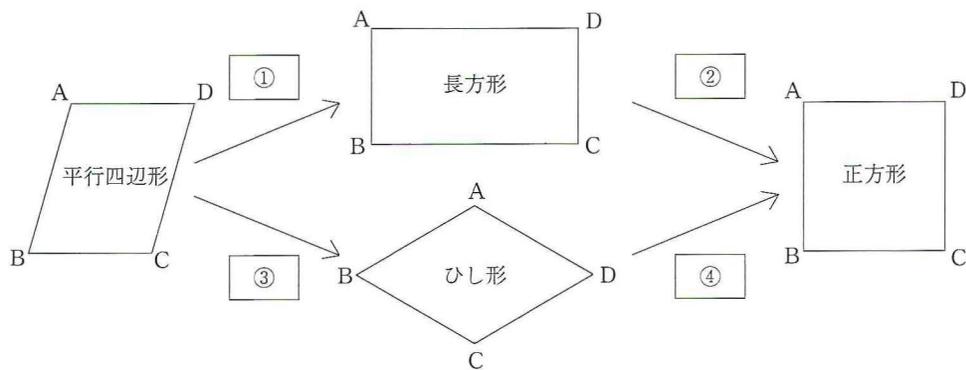
- ① 4つの角が等しい。 ② 対角線が中点で交わる。
 ③ 1本の対角線によって、2つの直角三角形に分けられる。

ア：長方形 イ：ひし形 ウ：正方形

(3) 平行四辺形 ABCD に次の条件を与えると、それぞれどんな四角形になるか答えなさい。

- ① $AC \perp BD$ ② $\angle A = \angle B$ ③ $AB = AD$

(4) 平行四辺形が長方形、ひし形、正方形になるためには、それぞれどんな条件を加えればよいか。次の①～④にあてはまる条件をア～エの中からすべて選び、記号で答えなさい。



ア： $AC \perp BD$ イ： $AB = AD$ ウ： $AC = BD$ エ： $\angle A = 90^\circ$

(5) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

- ・長方形の定義(①))
- ・ひし形の定義(②))
- ・正方形の定義(③))

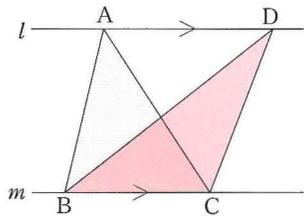
5 三角形・四角形

Point!

❗ 面積の等しい三角形は、 $\triangle ABC = \triangle DBC$ のように書くことができる。

❗ 面積が等しくなる三角形

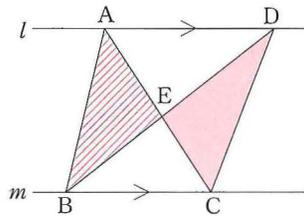
・ $l \parallel m$ のとき



$\triangle ABC = \triangle DBC$

三角形の底辺 BC が共通なら、頂点 D が l 上のどこにあっても成り立つ

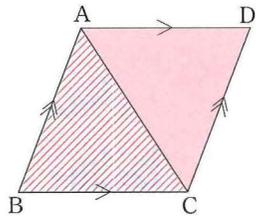
・ $l \parallel m$ のとき



$\triangle ABE = \triangle DCE$

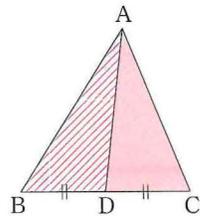
平行線にはさまれた「ちょうちょ型」でおぼえる

・ 四角形 ABCD が平行四辺形 のとき



$\triangle ABC = \triangle ADC$

・ 点 D が辺 BC の中点であるとき

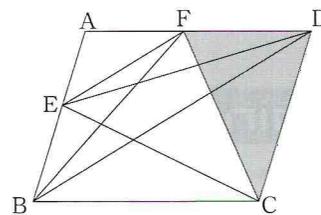


$\triangle ABD = \triangle ACD$

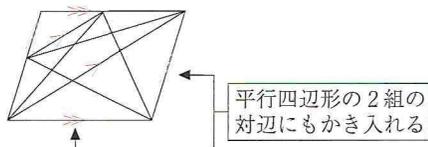
中点の条件が問題にあるときに使う

Warm Up

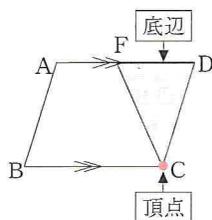
右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形であり、 $EF \parallel BD$ である。
このとき、 $\triangle CDF$ と面積の等しい三角形をすべて答えなさい。



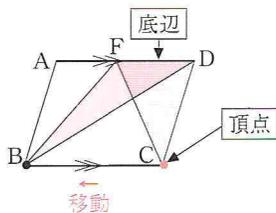
解説 ① 図に平行の印をかき入れる。



② $\triangle CDF$ の底辺と頂点がある1組の平行線をさがす。

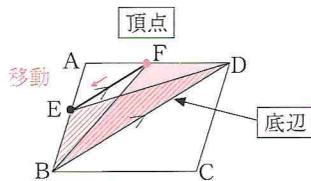


③ 頂点を平行線に沿って移動させ、面積の等しい三角形を見つける。

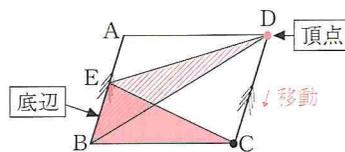


よって、 $\triangle CDF = \triangle BDF$

④ 見つけた三角形について、同様の手順で別の三角形をさがしていく。
(ただし、一度底辺として考えた辺は、新しく底辺としない。)



よって、 $\triangle BDF = \triangle BDE$



よって、 $\triangle BDE = \triangle BCE$

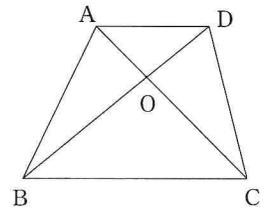
$\triangle BCE$ には
条件に合う辺がない
のでここで終わり

面積が等しいのは、 $\triangle BDF$ 、 $\triangle BDE$ 、 $\triangle BCE$

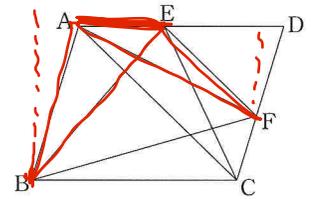
Try

次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、 $AD \parallel BC$ であるとき、面積の等しい三角形の組をすべてみつけ、そのことを記号を使って表しなさい。



- (2) 右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形である。点 E は辺 AD 上、点 F は辺 CD 上にあり、 $AC \parallel EF$ である。このとき、 $\triangle ABE$ と面積が等しい三角形をすべて答えなさい。

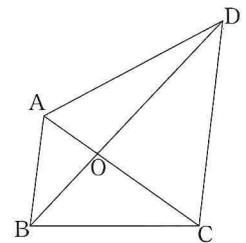


Exercise

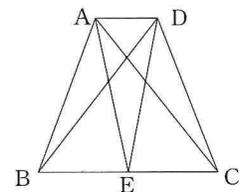
次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、 $AB \parallel DC$ とするとき、次の三角形と面積の等しい三角形を答えなさい。

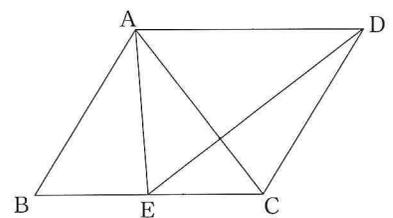
- ① $\triangle ABC$
- ② $\triangle AOD$



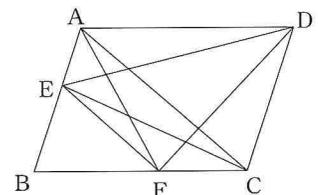
- (2) 右の図の $AD \parallel BC$ の台形 ABCD で、E が BC の中点のとき、 $\triangle ABE$ と面積が等しくなる三角形をすべて答えなさい。



- (3) 右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形である。このとき、 $\triangle ABC$ と面積の等しい三角形をすべて答えなさい。



- (4) 右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形で、 $EF \parallel AC$ である。このとき、 $\triangle AFC$ と面積が等しい三角形をすべて答えなさい。

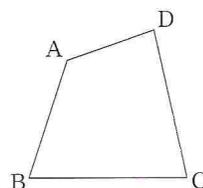


Point!

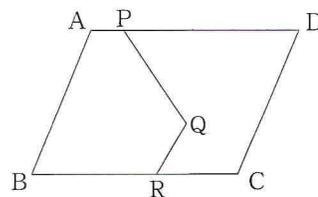
Warm Up

次の問いに答えなさい。

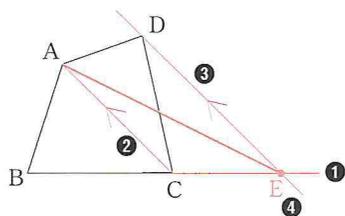
- (1) 右の図の四角形 ABCD と面積の等しい $\triangle ABE$ をつくりなさい。
ただし、点 E は辺 BC の右側の延長上にあるようにすること。



- (2) 右の図のように、平行四辺形 ABCD が折れ線 PQR で2つに分けられている。辺 BC 上に点 S をとり、それぞれの面積を変えないように、直線 PS を作図しなさい。



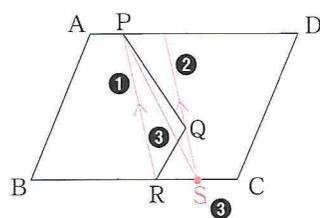
解説 (1)



作図の手順

- ① 辺 BC を右側に延長する。
- ② 対角線 AC をひく。
- ③ 頂点 D を通り、対角線 AC に平行な直線をひき、平行の印をつける。
* 平行の印(//)がないと減点されるので注意。
- ④ ①との交点に E と書き、直線 AE をひく。

(2)



作図の手順

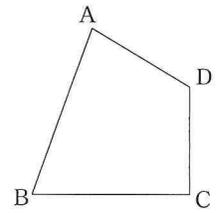
- ① 線分 PR をひく。
- ② 点 Q を通り PR と平行な直線をひき、平行の印をつける。
- ③ BC との交点に S と書き、直線 PS をひく。

Try

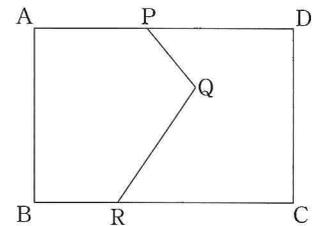
次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図の四角形 ABCD と面積の等しい $\triangle ABE$ を作図しなさい。
ただし、点 E は辺 BC の右側の延長上にあるようにすること。

作図ページ



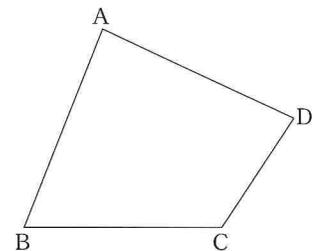
- (2) 右の図のように、長方形 ABCD が折れ線 PQR で 2 つに分けられている。辺 BC 上に点 S をとり、それぞれの面積を変えないように、直線 PS を作図しなさい。作図ページ



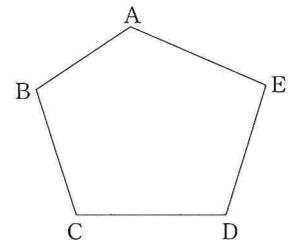
Exercise

次の問いに答えなさい。

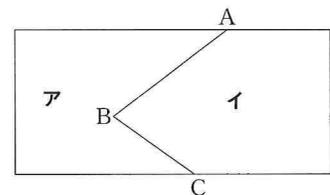
- (1) 右の図の四角形 ABCD と面積が等しい $\triangle ABE$ をつくりなさい。
ただし、点 E は辺 BC の右側の延長上にあるものとする。作図ページ



- (2) 右の図の五角形 ABCDE と面積が等しい $\triangle AFG$ をつくりなさい。
ただし、点 F, G は直線 CD 上にあり、点 F は C の左側、点 G は D の右側にあるものとする。作図ページ



- (3) 右の図のように、長方形が折れ線 ABC で 2 つの部分ア, イに分かれている。点 A を通り、それぞれの部分の面積を変えないような直線 AH をひきなさい。ただし、点 H は点 C を通る長方形の辺の上にあるものとする。作図ページ



- (4) 右の図のように、四角形 ABCD が折れ線 PQR で 2 つに分けられている。辺 BC 上に点 S をとり、それぞれの面積を変えないように、直線 PS を作図しなさい。作図ページ

